

第 1 回 委員会 (1936.6.22)	第 2 回委員会 (1936.7.13)	第 3 回 委員会 (1936.9.14)	第 4 回委員会 (1936.10.12)		第 5 回委員会 (1936.11.9)	第 6 回委員会 (1937.3.29)	第 7 回 委員会 (1937.?)	第 8 回委員会 (1937.12.9)
下記事項を協議せり	米国機械学会主唱のもとに米国土木学会 其の他が既に制定せる Code of ethics 及び 其の後米国土木学会 が之を細則的な条文 とした Code of practice を議題として 意見交換し次の如き 申合をなす	前回の申し合わせ により作成せる規約 案を議題として 意見の交換を行ひ 委員長其の他より 以下の希望あり	蔵重幹事草案 【土木公德 5 則】	会議検討結果 【信條 3 則】 土木技術家の信條 3 則と する	【土木技術家の信條】修正案	蔵重幹事細則案 の審議 (案は省略され ている)	欠	最終案
1. 米国土木学会 其の他の学会にて 制定せる技術者の 信條と題せる規約 並びに米国英国の 学会にて制定した 規約を蒐集し参考 とすること	1. 規約の制定にあたり ては其の目的が土木 技術者の品位を高 め技術者の矜持と権 威を保ち一方青年技 術者の指導方針たらし むること	1. 規約の精神をさ らに我が国情に則 したるものに修正 する	1. 土木技術家は土木事業の公共 性に立脚し業務にあたりては常 に功利を捨て公正潔白なる態度 を持すべし	1. 土木技術家は土木事業の公共 性に立脚し公正潔白なる態度を 持し常に日本国民精神に基づき 国家に貢献すべし	1. 土木技術家は土木事業の 公共性に立脚し公正なる態度 を持し常に技術を通じ国運の 進展に貢献すべきものとす			1. 土木技術家は常に技術を通 じ国運の進展並びに人類の福 祉増進に貢献すべし
2. 各委員思い付 き事項を持ち寄る こと	2. 制定すべき規約の 範囲は主として技術 者としての行為、又は 職業上の行為に關 すること	2. 余りに細則に涉 らず綱領のみを掲 げる	2. 土木技術家は技術家本来の立 場を自覚し他人の事業計画其他 に対する批判にあたりては常に 公平なる態度を持すべし	2. 土木技術家は常に技術の進歩 向上に努め其の眞価を広く社会 に認識せしむべし	2. 土木技術家は常に技術の 進歩向上に努め其の眞価を廣 く社会に認識せしむべし			2. 土木技術家は常に技術の進 歩向上に努め其の眞価を広く 社会に認識せしむべし
3. 幹事に齊藤、 蔵重両委員を依頼 すること	3. 上記米国における 技術者相互間の規約 を参考として我国情 に則した原案を次回 までに作成すること		3. 土木技術家は常に技術一般の 進歩向上の促進に専念すると同 時に技術並に事務上相互扶助に 努むべし	3. 土木技術家は土木技術家本来 の立場を自覚し公平なる態度を 持し相互に徳義を重んずべし	3. 土木技術家は土木技術家 本来の立場を自覚し眞摯なる 態度を持し相互に徳義を重ん ずべし			3. 土木技術家は眞摯なる態度 を持し相互に徳義を重んずべ し
			4. 土木技術家は業務上広く社会 に折衝すること多きに鑑み遍く 社会情勢の諸般に括目すべし					
			5. 土木技術家は現業は素より時 に應急的激務に対処すること多 きに留意し事業の完璧能率増進 のため常に心身を練磨すべし					
			【5 則の主旨】	【3 則の主旨】				【説明】
			1. 公共性に立脚し清潔なれ	1. 本国民精神を發揚し国家に貢献 すべし即ち日本精神發揚は時局 に鑑みて必要なり又事業は国家 的、技術は國際的たるべし				1. 技術家が技術を通じ国家 社会に貢献すべき義務を述 べたるものなり
			2. 相互間の態度について	2. 技術の進歩向上に努め又其の 技術を広く社会に認識せしむ べきなり				2. 技術家の技術家としての 義務を述べたるものなり
			3. 技術の向上及相互扶助につ いて	3. 技術の神聖を保持し相互の徳 義を重ぜしむべきなり				3. 技術家の徳義に関する戒 を述べたるものなり
			4. 常識涵養の必要性					
			5. 心身の練磨					
				【信條の細目の区分】				【参考】
				A. 技術家一般相互関係				米国のエシックスの一例に次 の如きものあり
				B. 起業者関係(即ち公吏及会社 として)				1. 祖国に忠実なること
				C. 施工者・・・請負関係				2. 公益のために尽すこと
				D. 顧問関係				3. 各自の名誉を重ずること
青山士委員長、川 口愛太郎、齊藤、 鈴木雅次、竹股一 郎、山口昇、徳善 義光各委員、井上 秀次会長、平山復 二郎総務部長、小 野寺官造庶務主任	青山委員長、齊藤、 鈴木、竹股、中野 深、後藤宇太郎各 委員、平山総務部 長、柴原書記長、 小野寺庶務主任	青山委員長、齊藤、 鈴木、竹股、山口、 後藤、川口、蔵重 長男各委員、宮本 武之輔総務部長、 小野寺庶務主任	出席者 中野、川口、金子、内海、徳善各委員、蔵重幹事、小野寺庶務主任		青山委員長、竹股、鈴木、金 子、藤井、後藤、山口、徳善 各委員、蔵重幹事、小野寺庶 務主任	出席者 中野、 川口各委員、蔵 重幹事、宮本總 務部長、小野寺 庶務主任		青山委員長、川口、鈴木、竹股、 中野各委員、蔵重、村上両幹事、 小野寺庶務主任